

# 2015 第4回科学技術教育フォーラム

## 科学技術立国を支える問題解決教育 —教科横断的な問題解決能力の育成とその指導力の開発—

21世紀の科学技術立国を担う将来の理数系人材育成は、産官学で取り組むべき喫緊の課題です。1960年代から1980年代にかけて日本の技術競争力大躍進の背後にあった統計的問題解決法は、今日、課題解決とイノベーション創造のための21世紀型ソフトスキルとして、海外において広く普及定着し、企業のみならず学校教育の場で早期より体系的に教育され成果を上げています。

わが国でも、次期「学習指導要領」に向けて、数学・理科を中心として、「いかに社会が変化しようとして、確かなデータを捉え、そのデータに基づき自ら課題を発見し、解決する問題解決力」を効果的に育成することがいっそう求められています。このためには、数学科・技術科・理科・情報科・総合的な学習の時間などに横串を通じた教科横断的な学習を通して、一連の問題解決のプロセスを修得させると共に、自らがデータを取り問題を解決する喜びを体験することが大切です。

そこで、小・中・高等学校、大学における教育関係者と品質立国日本を代表する産業界の関係者で、データの取り方、教科横断的問題解決学習とその教授力を育成する方法を共有することを目的として、日本品質管理学会主催による第4回科学技術教育フォーラムを下記の要領で開催いたします。

ご参加をお待ち致します。

### 1. 日 時

平成27年3月28日(土)13時00分～17時00分

### 2. 会 場

東京学芸大学 C棟 C303教室(定員200名)

### 3. 参加費 1,000円 (資料代含む)

### 4. プログラム (敬称略)

開会挨拶 ..... 電気通信大学 教授 鈴木 和幸

座長：東京学芸大学准教授 西村 圭一

#### (1) ワークショップ① データに基づく問題解決教材—データの収集—

..... 電気通信大学大学院 山下 雅代

#### (2) 問題解決能力の育成 ..... 文部科学省初等中等教育局 視学官

長尾 篤志

#### (3) 産業界の現場での問題解決実践例 ..... TQMコンサルタント

安藤 之裕

#### (4) 産業界と統計の歩み ..... 統計数理研究所 副所長

椿 広計

#### (5) ワークショップ② データに基づく問題解決教材—データの分析—

..... 電気通信大学大学院 山下 雅代

閉会挨拶 ..... 職業能力開発総合大学校 教授 入倉 則夫

### 5. 主催 (共催) ならびに協賛・後援 (予定)

主 催： (一社)日本品質管理学会、統計数理研究所、東京学芸大学

協 賛： (一社)日本統計学会、応用統計学会、日本信頼性学会、(一財)日本科学技術連盟、  
(一財)日本規格協会、統計関連学会連合、統計教育大学間連携ネットワーク

後 援： 文部科学省

### 6. 申込み URL <http://www.jsqc.org/q/news/events-list.html#h270328> (～3月23日)

### 7. 問合せ先 一般社団法人 日本品質管理学会 事務局

E-mail [apply@jsqc.org](mailto:apply@jsqc.org) TEL 03-5378-1506

# プログラム(敬称略)

(変更の可能性がございます)

13:00～ 13:10

開会挨拶

○電気通信大学 教授 鈴木 和幸

13:10～ 13:40

ワークショップ①

「データに基づく問題解決教材 —データの収集—」

○電気通信大学大学院 山下 雅代

13:40～ 14:20

講演1

「問題解決能力の育成」

○文部科学省初等中等教育局視学官 長尾 篤志

14:20～ 15:10

講演2

「産業界の現場での問題解決実践例」

○OTQMコンサルタント 安藤 之裕

15:10～15:25 休憩

15:25～ 16:15

講演3

「産業界と統計の歩み」

○統計数理研究所 副所長 椿 広計

16:15～ 16:55

ワークショップ②

「データに基づく問題解決教材 —データの分析—」

○電気通信大学大学院 山下 雅代

16:55～17:00 閉会挨拶

○職業能力開発総合大学校 教授 入倉 則夫